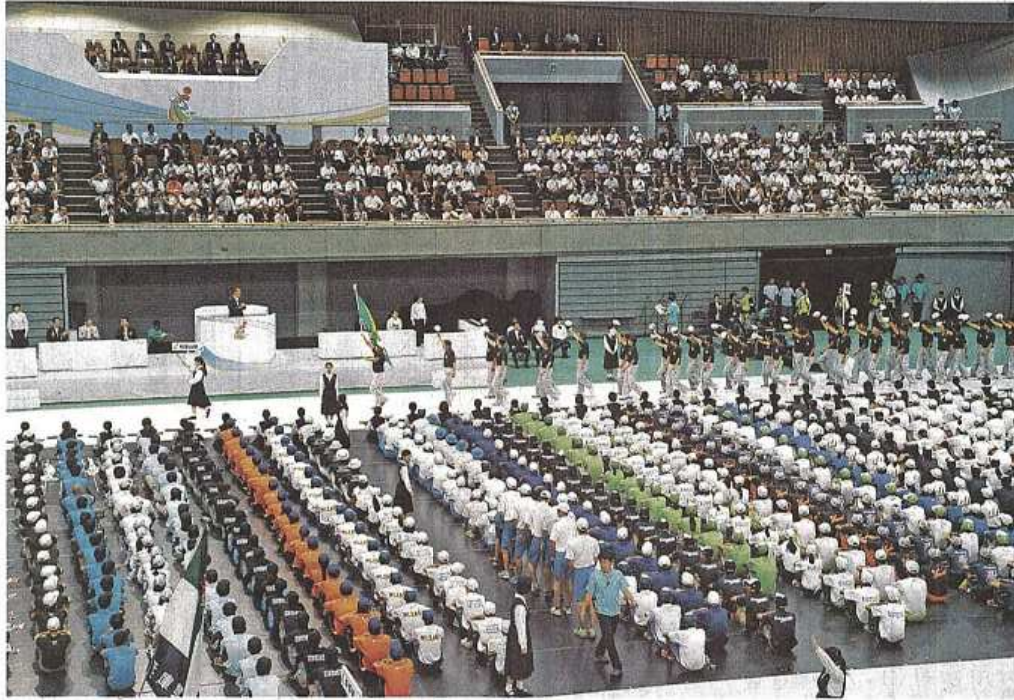


全国高校総体が開会

県内は陸上競技、ヨット、剣道



2015年度全国高校総合体育大会(全国高校体育連盟など主催)の総合開会式が28日、和歌山市の和歌山ビッグホールであった。皇太子さまが出席され、県内の高校生らは吹奏楽や創作ダンス、組体操などを披露して歓迎した。大会は近畿6府県を会場に8月20日までである。30競技あり、約2万7千人の選手が参加予定。県内では陸上競技、ヨット、剣道を開催する。

(5面に関係記事)



発行所 © 紀伊民報社
和歌山県田辺市秋津町
100番地 〒646-8660
電話・0739 (22) 7171 (代)
営業FAX・0739 (26) 0077
編集FAX・0739 (25) 3094
振替口座・00930-2-21977

和歌山支局
電話073 (428) 7171
串本支局
電話0735 (62) 7171
新宮通信部
電話0735 (31) 7174

高校総体総合開会式で
入場行進する和歌山県
選手団
(28日、和歌山市で)



入場行進に拍手を送る皇太子さま

大会スローガンは「風になれ 今青春が 走りだす」。式には約4600人が参加。ファンファーレが鳴り響き、各都道府県の選手団が力強い行進で入場した。県内で開催される3競技の優勝杯が返還された。

皇太子さまがあいさつ

皇太子さまは「日頃鍛えた力と技を十分に発揮することにも、お互いに友情を育み、地元の方々とも交流を深めて、高校生活の素晴らしい思い出をつくってください」とあいさつされた。

星林高校ヨット部の桑原洋樹君と、紀央館高校陸上競技部の酒井梨々華さんが「私たちが、県内の高校生による歓迎演

技は、和歌山で育まれた生命がたくましく成長し、多くの仲間とともに未来へとほばたくことを表現。琴や吹奏楽の演奏、創作ダンス、和太鼓やマーチングで盛り上げた。神島高校生らが参加した少林寺拳法、田辺工業高校生による組体操の発表もあった。

大会運営には、県内の高校生も加わり、会場には、自分たちで作った草花装飾も設置した。